

実践事例の紹介 - 外国語科 -

○宮林一菜 長谷川浩子 岩附成子 高津梓 兼子南

1. 小学部「ALTイングリッシュルーム」

文責：高津梓

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	各学級	各3~4時間	4月~7月

小学部では、「特別活動」において、各学級年に4回程度、ALTのリリー先生のイングリッシュルームを実施しています。リリー先生とのやりとりを楽しむ中で、言葉やジェスチャーで表現することを体験し、外国の言語や文化に親しむことをねらいとしています。
挨拶や児童にとって身近な物や関心の高い「天気」「色」「食べ物」「動物」に関する英語での表現に触れたり、児童になじみの深い物語を英語で聞いたり、歌に合わせて身体を動かす活動は、児童の興味・関心を引き出すものとなっており、毎回意欲的に参加をしています。



〈他教科との関連〉

国語科では、身の回りのものを言葉で表現したり、自分について表現したりする学習をしています。
生活科では、様々な国との交流を切っ掛けとして、挨拶や歌や、外国の様々な文化に触れる学習を行っています。(例: つき組「外国の文化に触れよう」)
図工では、JICAの研修で来校した方と一緒に、表現活動を通して交流を行いました(例: つき組「スタンプTシャツを作ろう」)。



英語などの外国語に親しむ活動に併せて、諸外国から見学や研修に訪れた方々と、挨拶を交わしたり、活動をもにしたりする経験の積み重ねが、中学部以降の外国語科や社会科につながる力になっていくと考えます。

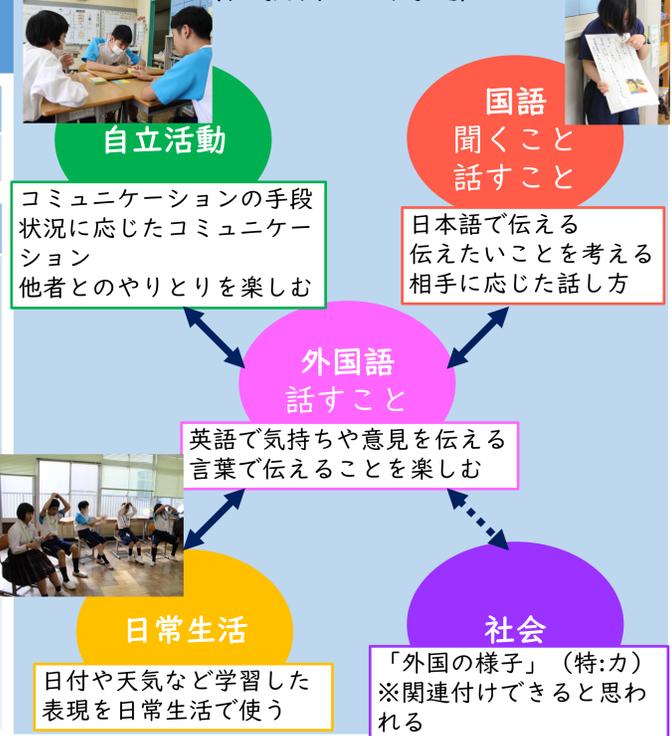
2. 中学部「外国語科」単元名「英語で伝えよう」

文責：宮林一菜

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	9人ずつのA/Bグループ	10時間	9月~11月

次	1	2	3
小単元名	筆箱の中のものを紹介しよう (I have OO.)	好きなおかしを発表しよう (I like OO.)	ほしいものを発表しよう (I want OO.)
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> 筆箱の中にある物(文房具)の名称を言う。 文房具を1つ選んで、一般動詞haveを使って紹介する。 	<ul style="list-style-type: none"> ハロウィンの文化について知る。 好きなおかしを選び、一般動詞likeを使って発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> クリスマスの文化について知る。 プレゼントに欲しいものを一般動詞wantを使って発表する。

〈他教科との関連〉



3. 高等部「外国語科」単元名「道案内のやりとりをしよう!」

文責：長谷川浩子

(1) 単元概要	学習形態	授業時数	実施時期
(2) 指導の流れ	各学年	3時間	11月~12月

次	1	2
小単元名	道案内の表現を知ろう	出島の道案内をしよう!
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> Turn right, turn left, go straight などの表現を知り、ゲームをする。 Where is ~?の表現で、場所を尋ねることができることを確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 出島の地図を見ながら、「Where is ~?」「Go straight and turn right.」などの表現を使ってやりとりをする。 人物のイラストカードなどを使用することで、左右が分かりやすいように工夫する。

〈他教科との関連〉

